

私学協会理事長賞

もし水がなくなったら？

静岡サレジオ小学校

二年 ^{ふじもと}藤本 さん

「あ！川の水がない……」

先しゆうはあつたせと川の水がなくなつて、川ぞこの石がゴロゴロ見えています。わたしは、ふじえだのせと川によくあそびにいきました。川の中には小さな魚、えび、ハゼなどがいて、水はどうめいです。先しゆうここで、おねえちゃんと小さな魚をとりました。かさつのために家にもつてかえっていました。元の川の家にもどそうとやってきました。でも、かえす家がありませんでした。

おねえちゃんが
「地きゆうがあつくなりすぎて、川の家がなくなつちやつた。」

と言つたので、二人で魚をまたもつてかえりました。川の水がなくなつたように、もし水どうから水がでなくなつたら、わたしたちも生きられませんか。地きゆうという家がなくなるということですか。

地きゆうをこれい上あつくしないために、みんなの家をけさないように、水をずつとの

こしておくことが大切だとおもいました。で
ん気はこまめにけすこと、水を出しっぱなし
にしないこと、雨の日は水をためておくこと、
みどりをたくさんうえること、そして自ぜん
をすきでいること。これらのことを、毎日わ
すれずにすごそうとおもいます。そして川の
水がもどったら、また魚を魚の家にもどしに
いきます。まっつてね。